

野田市市民会館(旧茂木佐平治邸)

# 夏障子の公開

会場 野田市市民会館(旧茂木佐平治邸)

日時 令和8年6月27日(土)、28日(日)

9時～19時 入場無料

※期間中は、郷土博物館も19時まで開館します。

市民グループ「室礼サロンたのしい和」による七夕のしつらい飾りも同時に展示しています。夏障子とあわせて近代和風建築の夏の趣を感じてみてください。

野田市地域づくりネットワーク



主催：野田市郷土博物館・市民会館

〒278-0037

野田市野田 370-8 TEL: 04-7124-6851 FAX: 04-7124-6866

Email: [info@noda-muse.jp](mailto:info@noda-muse.jp) URL: <https://noda-muse.jp>

野田市市民会館は大正 13年(1924) 頃に建てられた醤油醸造家・茂木佐平治家の旧邸宅です。昭和 31年(1956) に野田醤油株式会社(現・キッコーマン株式会社) の創立 40周年を記念して野田市に寄贈されました。翌年から市民会館として使用されており、現在も市民の文化活動と交流の場となっています。



正面玄関



夏障子越しに庭園を望む

夏障子は、紙の代わりに簾すだれをはめ込んだ障子のことで、簾戸すどともいいます。日差しを遮るだけでなく高い通気性を持ち、自然の力で涼を得る和風建築の夏を象徴する建具です。旧茂木佐平治邸の夏障子は非常に細く割った竹で作られており、その精緻な作りは醤油醸造家の邸宅としての風格を感じさせます。

●問い合わせ

野田市郷土博物館・市民会館  
〒278-0037 野田市野田 370-8  
TEL: 04-7124-6851  
FAX: 04-7124-6866  
Email: info@noda-muse.jp  
URL: https://noda-muse.jp

交通案内

- ◆電車  
東武野田線(東武アーバンパークライン)  
『野田市駅』または『愛宕駅』下車 徒歩8分
- ◆車  
常磐自動車道『柏IC』から約20分  
※駐車場あり(30台、無料。ただし近隣施設と共用。バスは駐車できません)
- ◆まめバス  
清水ルート、堤台ルート、中ルート、愛宕ルート、いずれも「上町」下車徒歩7分。  
愛宕ルート、南循環ルート、いずれも「仲町」下車徒歩5分。



同時期公開 公益財団法人高梨本家

# 上花輪歴史館の夏障子

上花輪村の名主であり、醤油醸造家であった高梨兵左衛門家の建造物、醸造道具等を公開する博物館です。この時期は住宅棟の襖・障子を御簾・夏障子へと模様替えし、日差しを遮りつつも風は通して涼やかに。また、外から中は見えませんが、室内からは庭の眺めを楽しむことができます。ぜひ、住宅内覧にて夏の設えをご体感ください。



書院の御簾

- 【期 間】：令和8年6月18日(木)～7月18日(土)
- ※夏障子を含む住宅内覧は木曜・金曜・土曜の10:30～14:30(随時)
- 【開館時間】：10時～17時 ※受付は16時まで
- 【休 館 日】：月曜日、火曜日
- 【入 館 料】：大人 500円 小中高 300円
- ※夏障子を含む住宅内覧は入館料+大人 500円 小中高 300円

住宅内覧は当日受付は承れない場合もございますので、ご予約をお勧めしております。詳細は同館までお問い合わせ下さい。

公益財団法人高梨本家 上花輪歴史館

〒278-0033 千葉県野田市上花輪 507 TEL: 04-7122-2070

